

BOND-BBT MBA公開セミナー

『環境マーケティング:企業はESG対応の成果を内部化できるのか』 京都大学大学院地球環境学堂・吉野章准教授の登壇が決定！

生涯学習の推進と、あらゆる年齢層への教育提供を目指す株式会社ビジネス・ブレイクスルー(所在地:東京都千代田区、代表取締役社長:柴田巖、以下BBT)と、オーストラリア初の私立大学、名門BOND大学の運営するBOND大学ビジネススクール(所在地:オーストラリア クイーンズランド州)が、オンラインで共同運営する「BOND-BBTグローバルリーダーシップMBAプログラム(監修:大前研一、以下Bond-BBT MBA)」が、『環境マーケティング:企業はESG対応の成果を内部化できるのか』をテーマにした、無料公開セミナーシリーズの第14回目を開催します。



The graphic features a background of a hand-drawn architectural plan. At the top left is the B: BUSINESS BREAKTHROUGH logo. In the center, the text reads 'LIVE BOND-BBT MBA公開セミナー' above the main title '環境マーケティング 企業はESG対応の成果を内部化できるのか'. Below the title, two circular portraits are shown: on the left, Shiba Iwao (柴田 巖), CEO of Business Breakthrough, and on the right, Professor Yoshino Akinori (吉野章准教授) from Kyoto University. The date and time are listed as 'MONDAY JUNE 19 07 PM'. A green banner at the bottom states '参加費無料' (Free participation fee).

BOND-BBT MBAでは、「サステナビリティ経営の本質と実践～新たな潮流の専門家を招いて～」と題し、パーパス経営、ウェルビーイングやCSR、環境などの分野の専門家を招き、定期的にオンラインセミナーを開催しています。

第14回目のテーマは、『環境マーケティング:企業はESG対応の成果を内部化できるのか』

今回は、京都大学大学院地球環境学堂の吉野章准教授をゲストに迎え、『環境マーケティング:企業はESG対応の成果を内部化できるのか』について話していただきます。本セミナーでは、質疑応答の時間も設けており、参加者が直接質問できる機会も提供します。本セミナーは広く一般の方を対象としておりますので、BOND-BBT MBAプログラム関係者以外の方のご参加もお待ちしています。

【講演タイトル】 環境マーケティング:企業はESG対応の成果を内部化できるのか

【講演概要】

企業のESG対応は現代において必須です。しかし、それに伴う増大するコストをどのように回収できるのでしょうか？ 社会的責任としての受け入れ、製品差別化のためのESG対応、M. ポーターが提唱するCSVというアプローチ、経営リスクへの投資という考え方、あるいはブランドとして市場の信頼を得る方法等々、これまでの試行錯誤を振り返りつつ、これらのESG対応の方法と可能性について考察します。ESGに取り組みたいと思っている経営者、ESG部署に配属されたが社員の理解を得るのに苦労している方、ESGブランドとして起業を考えている方等、幅広い意見をお待ちしています。

【日時】

2023年6月19日(月)19:00~20:00

【スケジュール】

19:00~19:05 開会挨拶

19:05~19:45 吉野章准教授によるご講演

19:45~19:55 質疑応答

19:55~20:00 BOND-BBT MBAプログラム説明および閉会挨拶

【会場】オンライン会場(Zoom) ※詳細はお申込完了後に、メールにてご案内します。

【参加費】無料

【対象】どなたでも参加可

【定員】50名

【スピーカー】



吉野章准教授

京都大学大学院地球環境学堂

博士(農学)(京都大学)。京都大学農学部農林経済学科卒業後、

京都大学大学院農学研究科農林経済学専攻博士後期課程中退。

京都大学大学院農学研究科助手、京都大学大学院地球環境学堂助教を経て現職。

環境マーケティング論を研究テーマとして、企業や農業の環境配慮活動の取り組みや消費者の意識と行動の分析を行っている。沖縄県糸満市 再生水等水循環型実証事業検討委員会委員、あわじしあわせイノベーション研究会 持続可能なコミュニティの形成に向けた地域資源の活用方策の検討委員を歴任。

【モデレーター】



柴田 巖

株式会社ビジネス・ブレイクスルー代表取締役社長

京都大学工学部卒、京都大学大学院(工学修士)、

英国London School of Economics Political Science (MSc)、

米国Northwestern大学Kellogg Graduate School of Management (MBA)

にて修士号を取得。

18年6月より株式会社ビジネス・ブレイクスルー代表取締役社長就任。ビジネス・ブレイクスルー大学大学院教授、2017年6月より同大学院事務総長に就任。アオバジャパン・インターナショナルスクールを運営する(株)アオバインターナショナルエデュケイショナルシステムズ代表取締役社長も務める。

【BOND-BBTグローバルリーダーシップ MBA プログラム(BOND-BBT MBA)について】



オーストラリアの名門BOND大学ビジネススクールと、幅広いマネジメント教育事業を展開するBBTが提携する事で実現した海外正式MBAプログラムとして、2001年に開講。国際認証AACSBとEQUISを取得。「世界で活躍できるビジネスリーダーの育成」を掲げ、総計1300名超の修了生を輩出。アカデミア中心のBOND大学講師陣と実務家揃いのBBT講師陣の両者から学ぶことで、理論と実践がブリッジされ

実務で使えるマネジメントスキルを身に着けることができる。受講スタイルはオンラインとオフライン(スタディツアー)を組み合わせることで効果的な学びを実現。リアル(スタディツアー)では、現地オーストラリアの学生と共に英語環境の中で実践的なディスカッションに取り組むことでビジネス英語力に加え、思考と議論の瞬発力を強化する。

<https://bondmba.bbt757.com/>

【BBTについて】



グローバル環境で活躍できる人材の育成を目的として1998年に世界的経営コンサルタント大前研一により設立された教育会社。設立当初から革新的な遠隔教育システムによる双方向性を確保した質の高い教育の提供を目指し、多様な配信メディアを通じてマネジメント教育プログラムを提供。大学、大学院、起業家養成プログラム、ビジネス英語や経営者のための勉強会等多様な教育プログラムを運営するほか、法人研修の提供やTV番組の制作などあらゆる年齢層に対し生涯に渡る「リカレント教育」を提供する。在籍会員数約1万人、輩出人数はのべ約5万人以上。また、1,300社以上の企業に対して研修を提供。2013年10月のアオバジャパン・インターナショナルスクールへの経営参加を契機に、生涯の学習をサポートするプラットフォーム構築をグループ戦略の柱の1つとして明確に位置づけている。<https://www.bbt757.com>

▼取材に関するお問い合わせ

株式会社ビジネス・ブレイクスルー コーポレート・コミュニケーション部:高橋

メールアドレス:bbt-pr@bbt757.com

BBTのプレスリリース:<https://www.bbt757.com/news release/>